



# 1.

## 文化財建造物の民間による活用モデル事業と 持続的運営のための検討

【実施団体】 NPO法人 尾道空き家再生プロジェクト

【事業経費】 2,041,994円

## 2. モデル事業の実施

- \* 3軒の文化財建造物における実証実験
- \* 茶園文化研究の継続と発信
- \* 文化財所有者への働きかけと支援体制の構築、再生マニュアルの作成
- \* 大型の空き家の活用に際して、災害マニュアルを検討、作成

# 3 ■モデル事業の検証

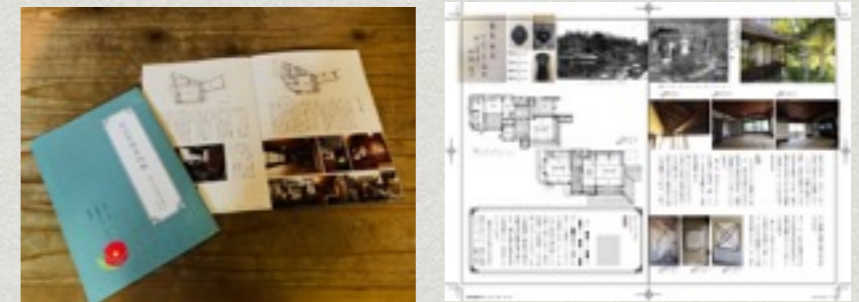
## \* 3軒の文化財建造物における実証実験

- ①登録文化財「みはらし亭」で旅館業としての観光客の受け入れだけでなく、多彩な活用アイデアの実践と発信  
茶園文化の価値を地元市民へのお披露目を兼ねたお茶会「折り箱茶会」の開催  
文学のまちとして未来に継承する試み「ライターズインレジデンス」の開催
- ②登録文化財「旧和泉家別邸（通称ガウディハウス）」の自立運営モデルとして旅館業の申請活用に向けての準備  
（消防の設置の相談、利用料の設定、備品などの準備なども含む）
- ③文化財級の「松翠園・大広間」の格天井を活用トラスト活動の実施。



## \* 茶園文化研究の継続と発信

尾道特有の別荘建築、茶園3軒（柳邸、クジラ別館、福井邸）で「尾道茶園案内帖」という小冊子を制作、発信



## \* 文化財所有者への働きかけと支援体制の構築、再生マニュアルの作成

空き家や更地になる前の文化財へ前倒しでアプローチし、建物の価値の理解と意識向上、活用に向けてのアドバイス等一貫したフォローが出来る体制作りのための実証実験

## \* 大型の空き家の活用に際して、災害マニュアルを検討、作成

立地条件や建物の形態も様々な「みはらし亭」「大広間」「あなごのねどこ」の3軒で検討、マニュアル作成。

## 4. 事業の考察

- ・ 3軒の文化財級の建物を中心に1年を通して多彩な活用を試みた結果、市民に向けて広く広報もでき、寄付金の増加や建物所有者からの相談件数も増えた。
- ・ 大家さん世代の高齢の方も多く、不便な立地にある戦前の古い建物の理想的なりノベーション事例を目にして、確実に意識の向上に繋がったと確信している。
- ・ このところの活用の相談や実績も増えてきたことにより、行政のほうでも新たな補助制度の設置を新年度から準備し、補助制度の一覧表なども用意してくれ、紹介しやすくなり、官民の良い連携が取れていると感じている。
- ・ 災害が多発し始めた現在、一昨年の尾道での豪雨災害も踏まえて、活用中の各大型再生物件のそれぞれの立地条件や構造、用途などを踏まえて、様々な起こりうる災害に対するマニュアルを改めて作成をすることにより、運営側の頭の中も整理され、スタッフの教育にもすぐに実践できた。今後も活用と安全管理を両輪で進めていきたい。

# 5. 事業実施後の課題

- 所有者の意識改革の必要性（特に地元にはいない所有者）
- 活用団体の志は非常に高いものが多いが、ネックになっているのは、資金の問題と地方における人手や担い手の不足である。
- クラウドファンディングや特別な融資の必要性
- ネットワークによる相互扶助の必要性を強く感じた

# 6. 今後の展開

・ 実際の大型文化財の多彩な活用を進めていきながら、尾道市内での同様の相談に乗っていく予定で、活用の好事例が一つでも増えていくことで、市民全体の文化度の向上、ひいては所有者の意識アップにつながり、安易な解体や放置などがこれ以上進まないような抑制に繋がりたい。

・ 今事業で製作したHPの発信と冊子やマップ、フライヤーなども広く配布し、素人でも目に見て分かりやすい形で所有者だけでなく、これからの担い手となる若い世代にも尾道の文化財の価値を伝承していきたい。お茶会やライターズインレジデンス、展覧会なども含め、文化財活用事例のお披露目機会というのを様々な形で引き続き設けていく。

・ 次年度は「失われた尾道建築」という事業を行い、公共建築も含めた文化財保護活用の意義を説いていくとともに、実際の公共建築などの活用に向けた準備も行い、地元の尾道市立大学の中に、建築や景観を含めた研究や教育機関を設けるための前準備にも着手していくと同時に、資金や運営、担い手の課題を共有し、解決策を探るために瀬戸内エリアで同じように文化財活用に尽力している市民団体とのネットワーク作りに励みたい。

・ その中で船を介した建築様式や瀬戸内独特の材料や工法なども研究し、瀬戸内建築という新たな文化財価値の模索への糸口としていきたい。

・ リノベーションの先進地である台湾（特に台南市）の再生事例や活動団体、文化財行政を訪れて、今日本の文化財活用のシーンに何が足りないかを専門家や関係者を含め一緒に研究していきたい。